## 「会員情報センター」事業について(趣意書)

本事業は、モノ・情報などの有効活用を図ることにより会員間の交流促進を目的とするものです。 概要については下記の通りですが、特に、会員各位が保有する知的資源などを有効に活用することに より組織の活性化及び会員増強に寄与することが期待されています。ホームページの情報記入フォー ムにより送信できるようになっていますので宜しくお願い申し上げます。

## 1 役割

- 1-1 本会規約に定める目的達成のための事業として位置付ける
- 1-2 工学部出身者として積み上げてきた経験・技術等の情報を積極的に開示し、後進に伝える
- 1-3 築き上げた人脈を通じて必要な情報ルートを紹介する
- 1-4 手持ちの資料・書籍・情報デバイスその他の物で、無償または廉価で譲渡できる不要又は処分 可能な物、及び、知りたいことや欲しい物などについての情報を収集し、会員同士の仲介をす る
- 1-5 気軽に参加できるセミナー・サークル等の運営に利用し、意見交換・ニーズの収集をはかる
- 1-6 趣味・特技等を活用して会員の交流促進をはかる
- 1-7 HP、会報等で広報することにより会員の情報取得を支援し、利便性の向上をはかる
- 1-8 前項関連で、PC・スマホ等によるアクセス性の向上を図り、若年層に対して必要な情報取得の方法を提示する
- 1-9 会員の拡充をはかる

## 2 管理

- 2-1 個人情報に係るものであり、細心の注意のもとで管理を行う
- 2-2 情報委員会が管理業務を担当するものとし、管理責任者は同委員長が担る

## 3 運営方法

- 3-1 基本情報収集
- 3-2 情報の分類。整理
- 3-3 利用ルールの明確化
- 3-4 公開情報においては、氏名・住所など個人を特定できるものは開示しない
- 3-5 情報の活用
  - HP、メルマガ、会報、本部・他支部経由情報網、講演会、セミナー、討論会、フォーラム、見学会、サークル活動などにおいて、公開情報を広報して会員、非会員及び他支部会員間の交流を推進する
- 3-6 継続的な情報更新
- 3-7 他支部に対して趣旨説明を行い、その理解を得て情報ネットワークの拡大を推進
- 3-8 新規会員加入推進にも寄与するよう、その利便性の向上をはかる